

前期基本計画 平成28年度 施策方針評価書

政 策 : 05 一人一人が学ぶよろこびを実感できるまちを目指します

基本施策 : 02 学校教育の充実

施 策 : 02 豊かな人間性や社会性の育成

施策担当職・氏名 学校教育指導課長 和田 英

1. 施策の平成28年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策の内容

自他の生命の尊重、思いやりの心、郷土・滝沢の自然、伝統文化、食文化等を学ぶことで培われる郷土愛などの児童生徒の「豊かな人間性や社会性の育成」は、道徳の時間をはじめ、各教科、総合的な学習の時間、復興教育など、あらゆる教育活動において育むことが大切です。

また、児童生徒が生き生きと生活するためには、学校生活における友人関係や学業不振等で学校不適応・不登校に陥らないよう学校、家庭、関係機関が連携を図り、日々の学校生活が楽しく、充実したものとなるよう手立てを講じる必要があります。

(2) 施策目標値の達成状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度		
1	暮らし 1年間無欠席の児童生徒の割合 単位 %	41.8	42	42	42	42	43	43	A
			43.1	42.4	-	-	-	50.0	
2	幸福 仲の良い友達の数 単位 人	6.06	6.5	7	7.5	8	8.5	C	
			5.39	6.09	-	-	-	1.2	
	単位								

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推移	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
1	1689 総合的な学習の時間推進事業 外部講師派遣人数（講師謝金支払分） 単位 人	目標値	50	50	50	50	50	50
		実績	93	79	91	79	-	-
2	3227 国際理解推進事業 小学校訪問回数 単位 回	目標値	320	320	320	320	320	320
		実績	356	367	384	312	-	-
3	5052 不登校児童生徒解消対策事業 担当者会議の実施回数 単位 回	目標値	3	3	3	3	2	2
		実績	3	2	2	2	-	-
	単位	目標値						
		実績						
	単位	目標値						
		実績						

前期基本計画 平成28年度 施策方針評価書

政 策 : 05 一人一人が学ぶよこびを実感できるまちを目指します

基本施策 : 02 学校教育の充実

施 策 : 02 豊かな人間性や社会性の育成

施策担当職・氏名 学校教育指導課長 和田 英

2. 施策の実現に向けての平成28年度までの取り組み状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

B	概ね達成した
<p>道徳教育、国際理解教育及び体験活動等の充実により、児童一人一人がかげがえのない人間として大切にされ、頼りにされていることを実感できるように努めました。「就学指導事業」及び「特別支援教育支援員設置事業」により、一人一人の発達障がい等に応じた就学指導、支援員による学習活動への支援の充実を図りました。「不登校児童生徒解消対策事業」、「スクールカウンセラー配置事業」、「あったかハート支援配置事業」により、不登校・不登校傾向を有する児童生徒の学校復帰に向けた支援の充実を図りました。</p>	

(2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、平成28年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
<p>【重点課題】 学校不適応・不登校児童生徒対策</p> <p>【達成状況】 1年間無欠席の児童生徒の割合は、目標見込値を上回り、目標値に近づいています。本市の不登校の状況については、不登校の出現率で見ると、盛岡教育事務所管内の不登校の出現率を下回っており、良好な状況を維持しています。</p>	

3. 施策の実現に向けての平成28年度実施後での変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
<p>全国的に不登校児童生徒への対応やいじめに関する問題が注目されており、本市においても不登校対策やいじめ防止対策の充実を図っていく必要があります。</p>	

(2) 基本施策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
<p>基本施策「学校教育の充実」は、知・徳・体の調和のとれた人間形成を目的とするものです。本施策の「豊かな人間性や社会性の育成」は、徳に当たる施策であり、基本施策の目標達成のために、学校、家庭、地域、行政が一体となり、連携を深めながら取り組みを推進する必要があります。</p>	

4. 施策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

(1) 平成30年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>【今後の方向性】 児童生徒の健全育成に向けて、特別支援教育、不登校対策、いじめ防止対策等を充実させていく必要があります。</p> <p>【引継課題】 特別支援教育、不登校対策、いじめ防止対策等の充実に向けて、一人一人の状況の把握、一人一人の課題やニーズに寄り添った指導・支援の充実を図っていく必要があります。</p>	

前期基本計画 平成28年度 施策方針評価書

政 策 : 05 一人一人が学ぶよろこびを実感できるまちを目指します

基本施策 : 02 学校教育の充実

施 策 : 02 豊かな人間性や社会性の育成

施策担当職・氏名 | 学校教育指導課長 和田 英

(4) 所管実行計画事業費一覧

No	事業名			計画額	実績額	比較 (%)
	分野別計画					
	実施計画					
1544	スクールカウンセラー設置事業			202	79	△60.9
1689	総合的な学習の時間推進事業			667	569	△14.7
1720	就学指導事業			234	182	△22.2
3207	学校教育指導事業			4,677	4,652	△0.5
3227	国際理解推進事業			9,954	9,953	0.0
5052	不登校児童生徒解消対策事業			2,171	2,169	△0.1
5582	特別支援教育支援員設置事業			25,216	25,119	△0.4
10823	あったかハート支援員設置事業			4,203	4,181	△0.5
11979	滝沢市小中学校復興教育支援事業			632	511	△19.1
13115	社会科副読本改訂事業			0	0	0.0